

株主・投資家のみなさまへ

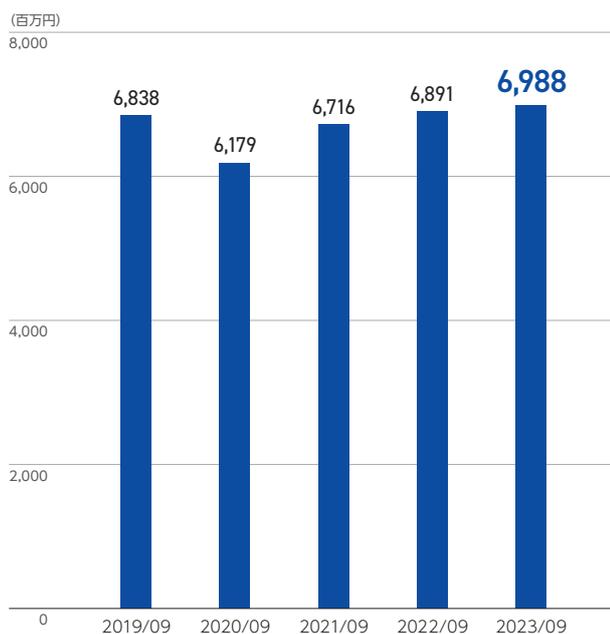
第45期 第2四半期のご報告

2023.4.1 - 2023.9.30

福井コンピュータホールディングス株式会社

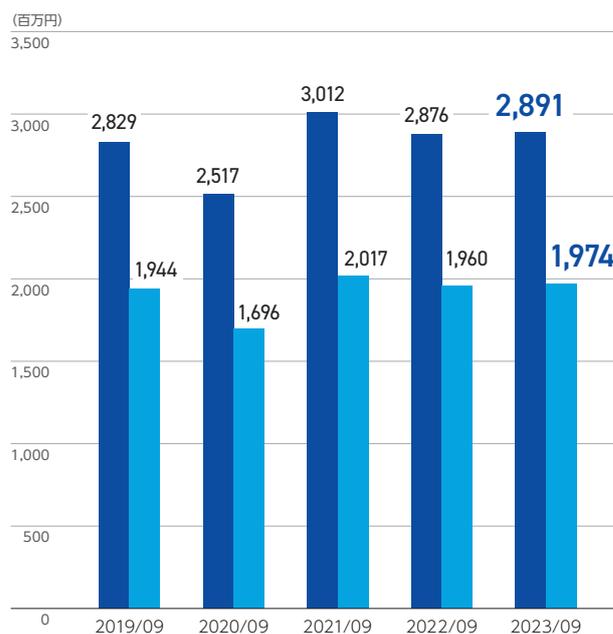
財務ハイライト (連結)

売上高の推移



営業利益/純利益の推移

営業利益 ■ 当期純利益 ■



概況

当社グループ(当社及び連結子会社)における当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高6,988百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益2,891百万円(前年同期比0.5%増)、経常利益2,940百万円(前年同期比0.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,974百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

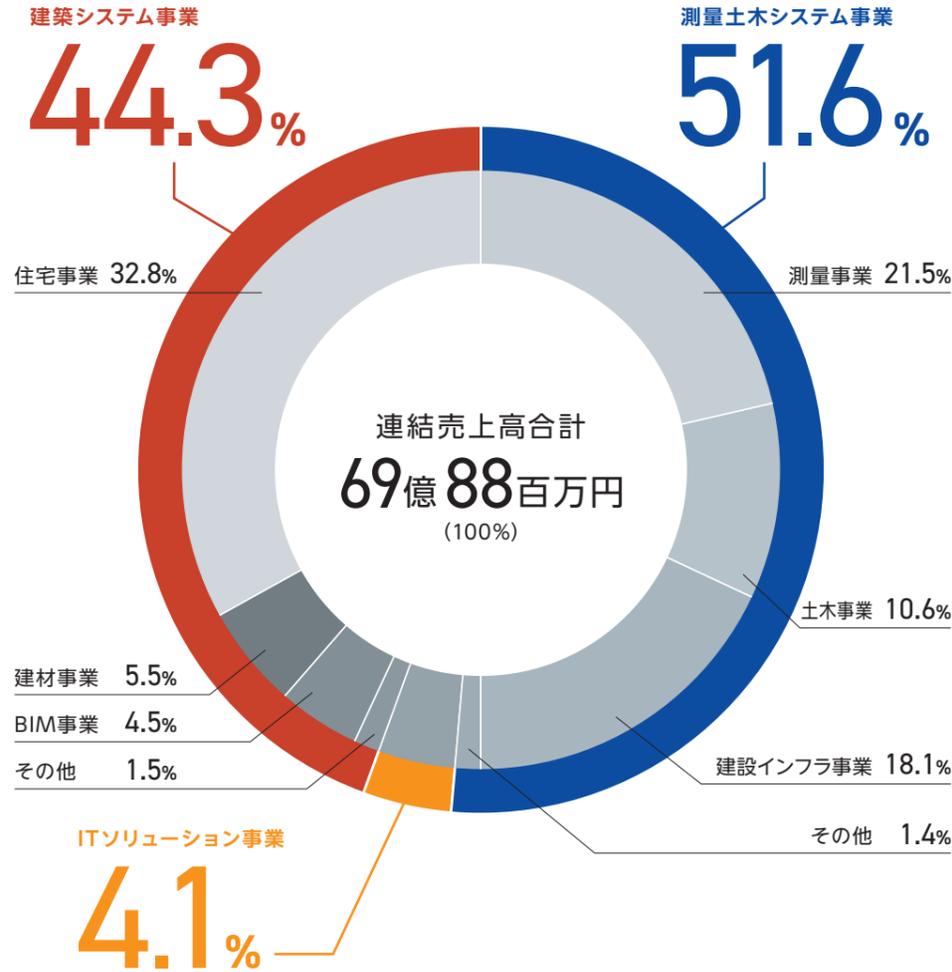
中間決算時点で前年同期比増収増益となっております。ストックビジネスの売上が伸長したことにより増収となっております。人件費等の経費増加がございましたが、売上の増加もあり、増益となっております。

建築システム事業 30億95百万円

セグメント別概況

測量土木システム事業 36億8百万円

売上高構成比

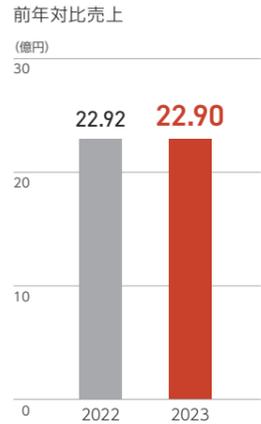


住宅事業

22億90百万円 (前年同期比 100%)

住宅行政動向や時代変化に追随しつつ、住宅業界の働き方を支援

主要製品である「ARCHITREND ZERO」は、2025年4月施行の省エネ適合義務化に向け「省エネ」機能を刷新したことで、省エネ関連オプションの売上が順調に伸びております。「ARCHITREND Modelio」においては、壁直下率や採光など建築基準法に則した建物性能の提案機能を強化しました。建築資材高騰や新築住宅着工件数減少という市場ではありますが、今後も住宅行政の動向や時代変化に追随する機能拡張を行い、住宅業界の働き方を支援して参ります。

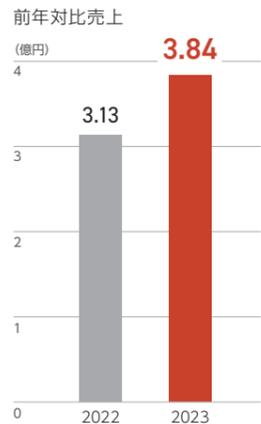


建材事業

3億84百万円 (前年同期比 123%)

契約数は堅調に推移、業務の電子化による働き方改革を支援

主要サービスである「3Dカタログ.com」は9,700社、19,800契約（期首比350社、900契約増加）と順調に契約数を伸ばしております。建築行政手続きを24時間365日いつでもオンライン電子申請ができる「WEB申請書作成」において、指定確認検査機関を37社に拡充しました。今後もクラウドを活用した新しいワークスタイルの支援に取り組んで参ります。

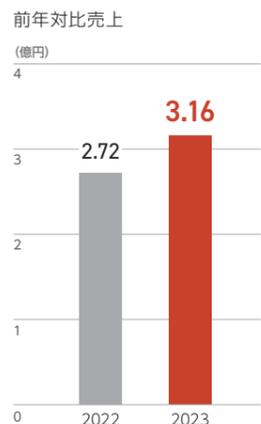


BIM事業

3億16百万円 (前年同期比 116%)

BIM/CIMの普及、デジタルツインの実現を支援

GLOBE2023において施工BIMの強化を図ったことで建設会社での新規導入が増加、IT導入補助金の活用により売上が好調に推移し前年同期比増収となりました。国土交通省では、建設現場の「生産性革命」「働き方改革」の実現に向けて、BIM/CIMの普及や3次元モデルとICTの全面活用を推進しています。今後も3次元の更なる進化をテーマに建築現場の課題解決とデジタルツインの実現に取り組んで参ります。

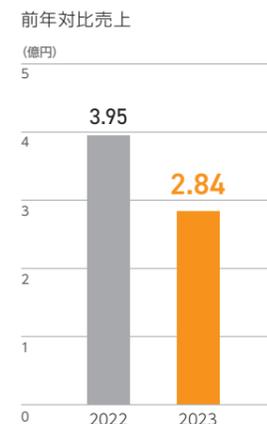


ITソリューション事業

2億84百万円 (前年同期比 72%)

選挙における開票速報や紙面づくりを支援

当事業におきましては、2023年4月の統一地方選挙の出口調査システムとして「ワンクリック・カウンタ」の売上を計上しております。今後も衆議院選挙や参議院選挙、及び地方選挙での製品の採用に向け積極的に推進して参ります。

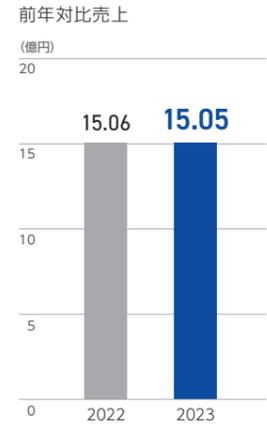


測量事業

15億5百万円 (前年同期比 100%)

国策対応、設計分野の3D技術活用により働き方改革を支援

国土交通省が取り組む「地籍調査の加速化及び法務局地図作成事業の推進」を受け2023年7月にリリースした「Mercury-LAVIS」は、旧システムからLAVISへのシステム移行により売上は好調に伸びております。同じく2023年7月、米ベントレー・システムズ社のOpenRoads Designerをベースに、国内の法令・基準に準拠した「TREND ROAD Designer」をリリースしました。今後も国策を見据え継続的な支援を行って参ります。

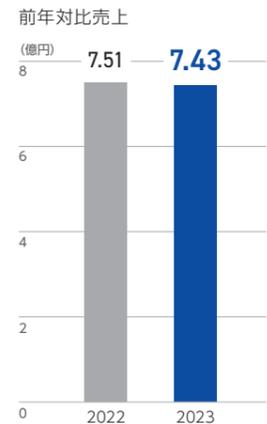


土木事業

7億43百万円 (前年同期比 99%)

ICTを活用した建設現場の新たな働き方を支援

EX-TREND武蔵及び官公庁シリーズの販売鈍化により減収となりました。ICT普及・活用に伴い、電子小黒板アプリ、現場計測モバイルアプリは堅調に推移し、今後はストック売上（使用権、保守サービス）による安定した収益を目指しつつ、i-Construction、ICT普及・活用を進め、積極的なデジタル化推進によって建設業の生産性向上に取り組んで参ります。

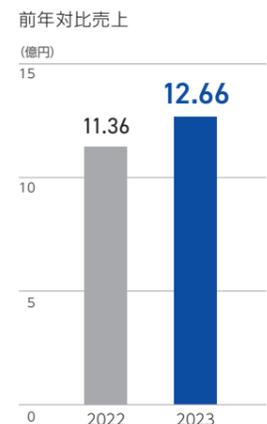


建設インフラ事業

12億66百万円 (前年同期比 111%)

i-Construction、BIM/CIM分野のDX推進を支援

i-Constructionの普及・拡大、2023年度に開始されたBIM/CIM原則適用を背景に「TREND-POINT」「TREND-CORE」の継続取引が伸び、前年同期比増収となりました。戦略的パートナーシップを締結している米ベントレー・システムズ社の3D及びデジタルツインソリューションを活用し、2023年5月にデータ共有クラウド「CIMPHONY Plus」のアップデートを実施。今後も建設業界の更なる生産性向上、働き方改革、DX普及・促進を支援して参ります。



株式情報 2023年9月末現在

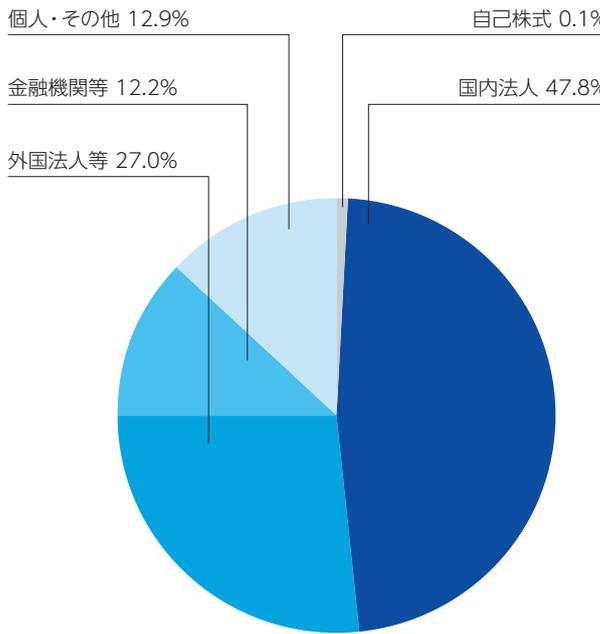
株式状況

発行済株式の総数 20,700,000 株
株主数 3,797 名
大株主 株式会社ダイテックホールディング

株主名	持株数(千株)	持株比率※
株式会社ダイテックホールディング	9,746	47.14%
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2,465	11.92%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,746	8.44%
JP MORGAN CHASE BANK 385632	673	3.26%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	512	2.48%
福井コンピュータ従業員持株会	234	1.13%
CEPLUX-ABERDEEN STANDARD SICAV I	199	0.97%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	198	0.96%
KIA FUND F149	153	0.74%
和田 昌彦	128	0.62%

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別分布



株主メモ

事業年度

毎年4月1日～翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月

基準日

定時株主総会・期末配当：毎年3月31日／中間配当：毎年9月30日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00 (土日休日を除く)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

お申し出について

○住所変更、単元未満株式の買取等については株主様の口座にある証券会社にお申し出ください。○株主様のご住所・お名前のご住所・お名前が指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。○株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。○未払配当金の支払いや特定口座を開設された株主様は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

会社情報 2023年9月末現在

会社概要

社名 福井コンピュータホールディングス株式会社
Fukui Computer Holdings, Inc.
本社 〒910-8521
福井県福井市高木中央 1-2501
TEL.0776-53-9200 (代)
設立 1979年12月17日
資本金 16億3,170万円
社員数 550名(グループ合計正社員)

グループ拠点

福井本社/東京本部(全国30拠点)

役員

取締役

代表取締役 グループ CEO	佐藤 浩一
常務取締役 グループ CFO/CHRO	橋本 彰
取締役	杉田 直
取締役	坂口 賢司
取締役	姚 俊
取締役(監査等委員)	五十嵐 晃
	高橋 勝
社外取締役(監査等委員)	品谷 篤哉
	神田 輝生

執行役員 ※取締役兼務

社長 執行役員	佐藤 浩一*
常務 執行役員	橋本 彰*
上席 執行役員	長木 康弘

連結子会社

福井コンピュータアーキテクト株式会社
福井コンピュータ株式会社
福井コンピュータスマート株式会社
福井コンピュータシステム株式会社
IFAC合同会社

このIR資料の内容は、インターネットでもご覧いただけます。

福井コンピュータグループ

<https://www.fukuicompu.co.jp>